# ミッション3 保土ケ谷の昔話にまつわるなぞを解け！

ここでは、保土ケ谷の昔話や伝説がミッションを解くヒントになっている。
保土ケ谷の歴史もまちのみ力の一つ。これらを知り、なぞを解いてくれ。

## 第1のなぞ 指示に従い実際に行ってみよう！

**指示**

6ページの地図から［ア］に向かって［イ］と［ウ］と［エ］を線で結んだ場所に行こう！

ア～エはP4の第3・4のなぞの答えだよ！

**昔の写真**

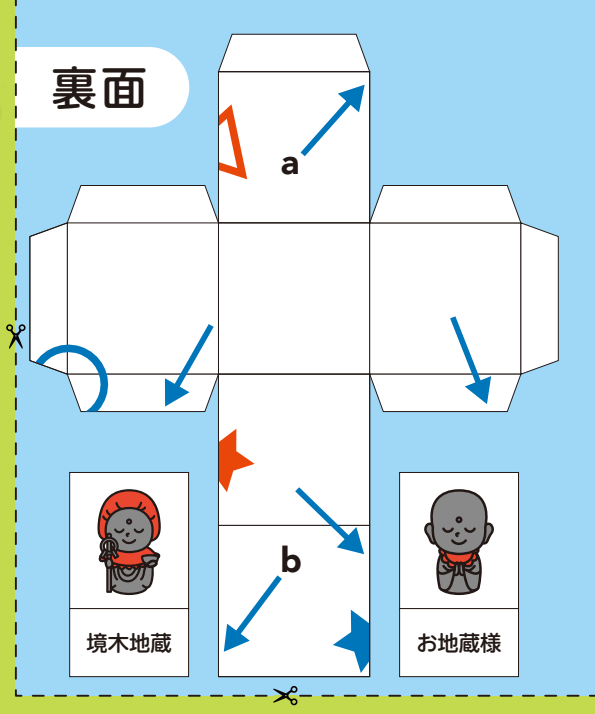
出典：区制80周年記念誌

この付近では昔、［？？？］やビンを作っていました。
左の写真の場所は、現在再開発され「横浜ビジネスパーク」となっています。

**答え**（カタカナ3文字）

| | | h |
|---|---|---|
| | | |

坂下




## 第2のなぞ ～昔話なぞ解き～ 保土ケ谷のお地蔵様伝説

保土ケ谷には、たくさんの伝説が残されています。今回は、お地蔵様の不思議なお話を2つ紹介します。

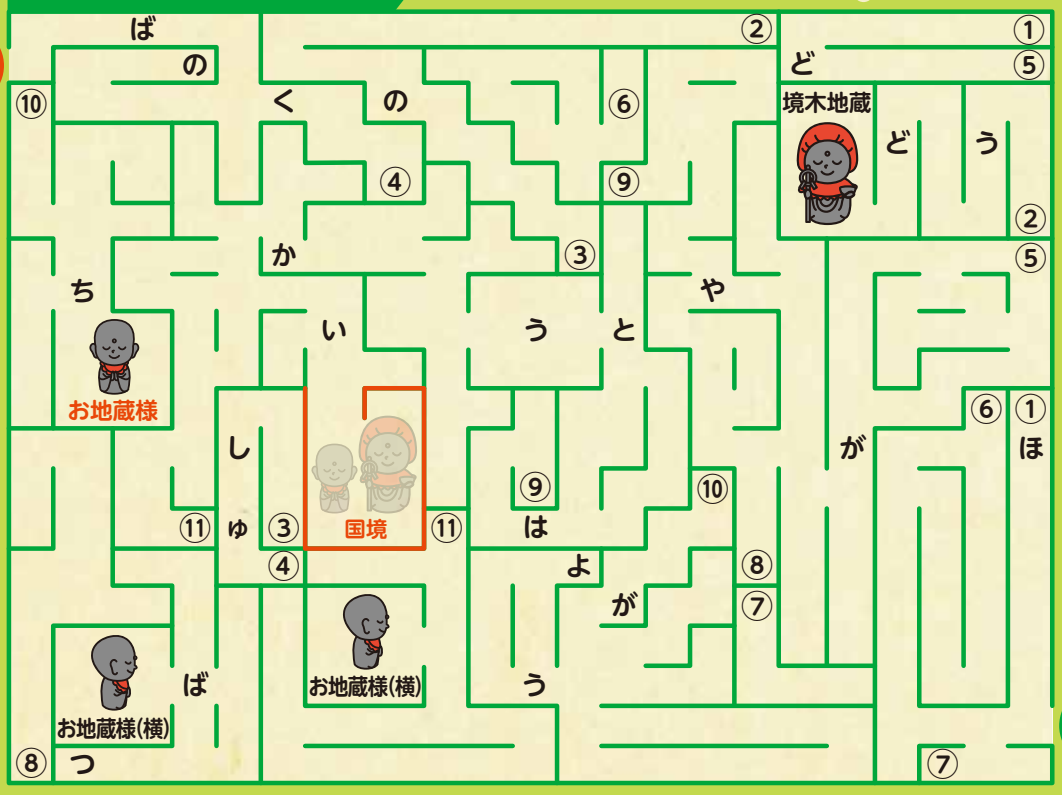
**伝説❶ 境木地蔵**

ある漁師は、夢の中でお地蔵様からお願いごとをされた。「江戸の方に行きたいので、牛車で運んでほしい。気に入った場所で、体を重くし運べなくするので、そこに置いてほしい。」結果として、お地蔵様は武蔵の国と相模の国の**国境**である境木に置かれ、大切にされた。このお地蔵様に関わった人の土地は、たいへん栄えたという…。

**伝説❷ 北向地蔵**

旅人が道に迷った時、急に寺の住職が現れ、一晩泊めてくれた。旅人がなぜ迷ったことが分かったか聞くと、「お地蔵様が夢で教えてくれた」とのこと。旅人は感謝し、迷った場所にお地蔵様を建てた。お地蔵さまは旅人に方向を伝えるため、向きを変えてもいつの間にか北を向くらしい…。

## 大迷路にちょう戦だ！




### ルール

❶ 同じ数字にワープする。
❷ 同じお地蔵様にワープする。
❸ 迷路のどこかにお地蔵様を一つ置く。

〈ルールに従い、迷路を進もう！〉

**お地蔵様から一言**

**境木地蔵様**
国境からいつでも見ているよ。ここは武蔵の国と相模の国のちょうど境。

**北向地蔵様**
今日も旅人を案内したよ。

すごろくのコマを使うといいかもよ…？

迷路のルート上の言葉を読むと（ひらがな16文字）

| | | | | | | | g | | | | | e | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

保土ケ谷にこのようなものがあったと知っていたかな？
み力を知ってまちを好きになってもらい、保土ケ谷に住む人が増えていくことも「住み続けられるまちづくり」には必要なんだ。
いよいよ次が最後のミッション！
正式な隊員になるまであと一歩だ！